



南っ子だより



学校教育目標 「共に輝く たくましい 南っ子」

重点目標 「あふれる笑顔 熱い瞳 まぶしい汗」

文責 森 佐和子
伊豆市柏久保425-1
0558-72-0149

失敗から学ぶ

伊豆市立修善寺南小学校長 堀江 健司

先日、表題のようなタイトルの講演を聴きました。講師は、須江航(すえ わたる)さんです。須江さんは、現在、仙台育英学園高等学校の硬式野球部の監督です。仙台育英といえば、昨年度夏の甲子園優勝、今年度準優勝の常勝チームです。負けたら終わりの夏の甲子園大会で、並み居る全国の強豪校を退け2年連続決勝に残るチームは、どんなにすごい選手がそろっているのだろう、その監督ってどれだけ野球やチーム作りに精通しているのだろうかと興味深く拝聴しました。

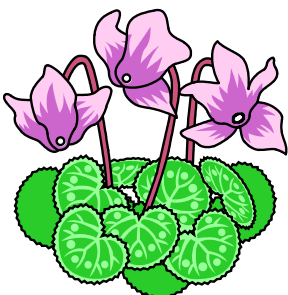
まず予想外だったのが、須江さん自身は、高校野球選手として全く活躍がないということです。中学生としてはある程度活躍したようですが、高校に入った途端、2日で諦めたそうです。その後も選手ではなく裏方としてチーム内にとどまりましたが、レギュラークラスの選手にも指導的に対応するので、チーム内では受け入れられずに孤立していたと言っていました。そんな学生が全国一のチームを作り上げる監督になるには、「失敗から学ぶ」ことに気づいたからでしょう。様々な観点での話がありましたが、一部紹介します。

「人生は、敗者復活戦」「挫折のない人生なんて存在しない」

人は誰も失敗する。誰にも挫折はある。そこで終わらずに成功に向けて生かしていくには、**物事を肯定的に捉えることだ**。そういう子にしていけるために、結果で判断せず、**努力を褒めることだ**。努力を認められると、子どもは挑戦する姿勢を継続するし、困難にも立ち向かおうとする。失敗や躓きに対して心配すると、子どもは自信を失い、挑戦することに消極的になる。選手のエラーや打てないことに、保護者が「だめじゃないか」「そんなことではレギュラーになれない」と言うことがある。選手は堅くなりプレーが小さくなる。むしろ、野球のことがよくわからない保護者の方が、選手が伸びる。そういう日もあるよ、ナイスライだったという声かけが次の積極的なプレーにつながる。

「1° だけ変えてみよう」

この1° は、角度の「1度」である。人は、失敗すると、それまでのことを否定し、大きく方向を変えようとする。180° 90° とまでいかななくても、60° ぐらい変えたがる。それは、とても労力があることだし、長続きしない。変えるのは、たった1° でいい。わずかな変化を続けること、習慣化することが大事。わずか1° でも、永遠つづけると、大きな変化となる。



上記のような実践や対応をしていくことで、全員がトップ校のレギュラーになれるわけではありません。須江さんは「ある程度の体力と技術、情熱は、その基盤として必要だ」とも、言っていました。しかし、このような実践や対応は、小学生の成長に対しても有効だと思います。

令和5年度 伊豆市 青少年健全育成大会



青少年主張文応募 6年福井真那斗さん

11/23(祝日)に生きいきプラザに於いて開催されました。市内の小中高義務学校から選ばれた児童生徒の皆さんの発表や表彰及び地域の皆様の表彰が行われ、本校からも代表児童と南っ子サポーターの方の表彰がありました。



青少年指導・支援活動
南っ子学習サポーター「赤ベン先生」



チャレンジ!伊豆市読書100選名人
6年 河内朱里さん



静岡県市町対抗駅伝競走大会選手壮行会 6年菅田旺さん 4年森美咲さん
大会:12/1(土)AM

4年生以上対象ですぐーるで配信しております。親子でぜひご参加ください!



今日から師走12月、令和5年の締めくくりとなりました。このところ目も開けられないくらいの強風が朝から吹くことも多く、先日の持久走試走も大変でした。しかし、「風が強いので、無理に外へ出なくてもいいです」と昼休みの校内放送が流れても、南っ子は外に・・・「飛ばされる～」と言いながらも元気に遊んでいます。まさに『子供は風の子』ですね。
ただ、下校時、顎に掛けるゴムが付いていない帽子をかぶっていると、強風で飛ばされてしまう心配があります。帰り際、正門付近でも飛ばされた帽子を夢中で追いかけてお迎えの車と危うく・・・の場面もありました。子供にとって「大切な帽子」なのですが、事故に遭ったら大変です。大切なのは「あなたの命」、ぜひお家でも気を付けるようお声掛けください。



- ※12/6(水)はお弁当です。また、持久走大会参加承諾書の提出もお忘れなくお願いします!
- ※在籍調べを行います。来週中に配付いたしますので、確実に全員の提出をお願いいたします。(6年生はファイルに入れて提出)
- ※6日(水)に防災備蓄品の「ビスコ缶」を3年生に持たせませす。賞味期限はR6年2月です。(※昨年度は現4~6年生に配布)

物語や、ゲーム、アニメーションを作ろう
世界中のみんなと共有しよう

親子で Scratch (スクラッチ)

修善寺南小では、4年生以上の学年で Scratch (スクラッチ) を使ったプログラミングを行っています。
冬休みには、Chromebook を家庭に持ち帰りますので、家でもプログラミングに挑戦してみたいかご存知ですか?
保護者の皆さまにお子さんと一緒に Scratch を体験していただくために、下記の通り企画しました。プログラミングに興味のあるお子さま、保護者の皆様のご参加をお待ちしています。

記
日 時 12月26日(火) 9:00~11:00
場 所 修善寺南小 パソコン室 (ワールドルーム)
対象者 4年生以上の児童 (保護者同伴)
10組程度
持ち物 Chromebook (学校の一人一台端末) 筆記用具 上履き

修善寺南小 情報教育担当
講師 堀江 盛雄
(0558) 72-0149

内容について
Coderdojo (コーダー道場) の教材を利用します。一斉指導ではありません。児童が、自分の作りたい教材を選択して、それをもとに作品を作ります。児童が自主的に取り組み、試行錯誤しながらプログラミングすることを大切にしていきたいと思っております。どうしても分からないところ、ハード面の問題等については支援します。最後には、できた作品の発表会を行います。
保護者の方でお子さんとは別に Scratch でプログラミングを行いたい場合には、学校の Windows タブレットをお貸しします。
申込みは右側の QR コードをスキャンして、Google フォームを記載して送信してください。
※応募者多数の場合は、高学年を優先したり、抽選となったりする可能性があります。

締切日 12月1日(月)

本日、「児童登校時間及び児童昇降口開口時間について(お知らせ)」のお便りを紙で配付しました。これについて、4日に登校班リーダーを集め、説明を行います。

登校時間が5分~10分程、またバスの関係で 30分近く変更になる班も出てくると思います。朝は、多少の時間の違いでも交通状況に変化がありますので、慣れるまでは特に注意して登校するよう話したいと思います。各登校班の時間が確定したところで、概ね2学期終わりには PTA 地区委員様に集合時間を一覧にしてお伝えしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。